

新型コロナウイルスの感染者急増！ 第3波到来か

新型コロナウイルスの感染者が急激に増え続け、3連休明けの25日には神奈川県の人口10万人当たりの新規感染者数が12.99人となりました。3連休前には既に1日あたりの国内での感染者が2,000人を超す日が続き、警戒レベルとなっています。

さて、12月になり本格的な冬の到来となります。冬となり急激に新型コロナウイルス感染者が増えている北海道内の小中学校、高校には、文部科学省や道内教育委員会より換気に関する通知が発出され、クラスターを防いでいます。それによると「換気はこまめに行うこと(30分に1回以上、数分間程度、2方向の窓を開けるなど)」と記されています。北海道では冬にマイナスの気温になることは日常ですが、それでも適切に換気を行う必要があるとしています。

今までにクラスターが発生した病院、介護施設、学校、寮などのケースでは、やはり換気不足が原因の一つにあげられており、防ぐためには換気することによってウイルス等を外に出すことができると言われてしています。しかし、換気をすることによって寒すぎて風邪をひいたり、体調を崩したりしては意味がありません。そこで本校では独立行政法人 北海道立総合研究機構が北海道教育庁学校教育局宛てに発出した「『北海道の冬季の寒さに配慮した学校の換気方法』の提案について」を参考にして校内の換気を次の通り施すように努めます。

着実に努力 凡事徹底 自学自習

- 廊下を利用して2段階換気の方式をとる(廊下に外気を入れ、教室の窓、換気扇により外気を逃がす)

- 窓（らん間）を常時少しだけあけて換気をする

- 教室内では発熱衣類や簡易カイロ等、工夫して暖をとる

ところで12月に入るとクリスマスに冬休み、1月には正月と外出する機会が増えると思いますが、新型コロナウイルス感染状況を把握し、場合により不要不急の外出は控えましょう。

特に、冬休み期間を利用して旅行したり、親の故郷や親戚の家に行ったりすることもあると思いますが、発熱、倦怠感、喉の不調、味覚・嗅覚の異常、腹痛など体調がすぐれないときは外出を避けてください。3連休に感染者が増加している地域にGo-Toトラベルを利用して旅行する人が「怖いけどキャンセル料を取られてしまうから旅行に行く。」というインタビューに答えていました。君たちならどうしますか。基本的に無理をせず、体調等を鑑み、適切な判断ができるかが大事なこと、決め手だと思います。自分自身でよく考えて行動してください。

最後に保護者の皆様方をお願いします。新型コロナウイルスの感染者が全国的に増え、県内の学校でも感染者が確認されたり、濃厚接触者と認定されたりする児童・生徒が増えてきています。一部の学校では集団感染の事例も見受けられます。こうした状況を踏まえ、本校では感染症対策の強化を講じていきますが、保護者の皆様におかれましても再度、健康観察の徹底やマスクの着用、家庭内の感染症対策にもご留意いただきますようお願いいたします。

着実に努力 **凡事徹底** **自学自習**

3年生は大学受験を控え、2年生は修学旅行を控えています。教職員、生徒、保護者等に感染者がでたり、濃厚接触者と認定されたりすると、進路や学校行事に大きな影響がでる可能性があります。特に、修学旅行につきましては修学旅行を中止した場合、キャンセル料等が発生し、保護の皆さんにご負担いただかなくてはならない場合もあります。そこで保護者の皆様に次のことをお願いいたします。

- 生徒だけでなく同居のご家族も体温測定を含め健康観察にご協力をお願いします。併せて行動記録を取ってください。
- 同居している家族に風邪、倦怠感、喉の不調、味覚・嗅覚の異常、腹痛などの症状がある場合、生徒を休ませてください。⇒家族の症状が（消失）改善するまで自宅で待機してください。
- 同居している家族が感染者になったり、濃厚接触者と認定された場合、必ず学校までご連絡ください。⇒生徒本人の陰性が確認されるか、濃厚接触者と認定されなかったりするまで自宅で待機してください。
- ご家族で3密が心配される場所への外出を避けるようにしてください。
- 帰宅時には手洗い、うがいを行ってください。
- 免疫力を高めるために「十分な睡眠」「バランスのとれた食事」「適度な運動」を心がけてください。

以上、よろしく申し上げます。

着実に努力 **凡事徹底** **自学自習**